



クラス通信



木田幼稚園
令和5年6月号

大人には何かと不便を感じる梅雨の季節ですがお子様達は「長靴見て!」「カエルさん喜ぶね!」と雨も“楽しみ”に変えてしまいます。雨天日には室内に将棋やオセロ、パズル、塗り絵、折り紙などの環境設定をしたり、全天候型運動場やボールを利用し体を動かしたり…と楽しく過ごせる様配慮しています。

☆保護者参観・教育講演会

10日(土)保護者参観・教育講演会にはたくさんの方にご参加いただきました。当日はご両親の前で頑張る姿を見せていたお子様、いつもと違った雰囲気緊張したり、泣いてしまったお子様…と様々な様子が見られましたが全学年、体育あそび、知育、プログラミングとそれぞれに興味を持ち、楽しく取り組む姿を見て頂けたことと思います。また、山本昌氏による教育講演会では「今の準備が未来の成功に繋がる」のテーマに沿って、人生の中でのチャンスが来た時に良い状態での自分が出せる様、常に準備をして継続することが大切であるとお話いただき、保護者・教師共に今後も子育て、教育に生かす意識を持つことが出来ました。



☆消防訓練

20日(火)に海部東部消防署より消防士長 永井さん・鹿島さんをお迎えし火災時の避難訓練を行いました。避難経路や避難方法、お子様達の動き方などを確認、ご指導いただいた後、教師たちによる消火器訓練を行い、声出し、消火器の持ち方、火に当てる距離などを学びお子様達も緊張の元火災の怖さを感じ、意識につなげることが出来ました。

☆ツバメの赤ちゃん

数年ぶりにツバメが来園しこころホール軒下に巣を作り、先日無事に5つの卵が孵化しました。5月頃より「先生、鳥がお口に何か啜ってくるよ!」「鳥さんカゴ作っているの?」とツバメが行来し、巣をつくる様子を毎日不思議そうに見ていたお子様達。

「ツバメさんすごいね、赤ちゃんのお家できたよ」「そ〜っと見ないとツバメのお母さん来なくなっちゃうよ」と1日1日を楽しみにしながら見守りついに先日卵の殻が下に落ち、沢山のひなが生まれました。

お子様達も喜びや発見でたくさんの歓声!「わぁうまれた〜!」「赤ちゃんいっぱいいる!」「お母さんツバメが赤ちゃんにご飯あげてるよ」そして「下からじゃよく見えない

ね」というお子様達の声に理事長先生が高い位置に ZOOM 配信用のカメラを設置して下さり、毎日大きな画面で観察しています。どのような場面もお子様達は楽しい学びの場になっています。



☆生き物観察

今月、新しい生き物が仲間入りしました。(ヘラクレスオオカブト、グラントシロカブト、ベンケイガニ、ベルベットダークブルー、ブライトオレンジチェリーシュリンプ、レッドファイアーシュリンプ、ナマズ) 日頃から園内の沢山の生き物の観察や飼育はお子様達の笑顔の源になっています。

今回新しく仲間入りした「お友達」にも興味津々で「カニさん足がたくさんあるね」

「色々なエビ?」「グラントシロカブトってかっこいい〜!」「ヘラクレスはかぶとの中の王様だよ!」と教師やお友達との会話もはずみ楽しそうな様子が伺えます。この体験を通し五感を使い、この時期にこそ大切な「情操」を育てていきます。



☆ほし組

物珍しい生き物が増えている中、ほし組のお子様達はクラスで新たにカタツムリの飼育を開始しました。

ビオトープ、緑のカーテンにいたカタツムリを捕まえ、大きな飼育ケースの中で観察をしながら育てています。

「ツノ出せやり出せ目玉出せ〜」と歌いながらニンジンやキュウリを食べる様子をじっと見たり、「生きものつかまえたらどうする?」「はじめてのちいさないきものしいくとかんさつ」という本でカタツムリについて調べたり...。「マイマイって名前なんだ!」「日本には 800 種類いるんだね!」と身近な生き物でも知らないことがたくさん!「食べた物の色のうんちが出るんだよ」「触ったらしっかり手を洗おうね」など学んだことを他学年のお友達に教える姿がありました。



☆ぺんぎん組

6月23日より楽しみにしていた合気道が始まりました。専任講師の滝本先生より、挨拶の仕方、話を聞く姿勢、技の名前を教えてくださいました。芝生の上での正座に悪戦苦闘しながらもお友達に向き合い「お願いします」とお辞儀し、真剣な表情で取り組みました。「手はどこを掴むのかな」「僕が技を掛けるんだよね」と一つひとつ確認しながら行いました。片手交差取りの一教、両手取りの天地投げを教えてくださいましたお子様達。今後も合気道の指導を通して礼儀を身に付け、自分で自分の身を守る事を楽しく取り組んでいきます。



☆りす組

毎日暑い日が続いていますが、りす組のお友達は元気いっぱい！園庭に設置されたジャンプ棒、技巧台などを使ったサーキットや鉄棒、雲梯で楽しく体力づくりをしています。そして、今一番好きなのは「虫探し」。植え込みの中をじっと覗き込み「あっ！ダンゴムシ発見！」と嬉しそうに手に取ると「足がたくさんだね」「目はどこかな？」と観察を楽しんでいます。生き物との触れ合いを通して「命の大切さ」に自然と気付き優しい心が持てるようになっていきます。



☆きりん組

園生活にも慣れ、教師やお友達と一緒に過ごす姿があらこちらで見られるようになりました。誰かと関わりたい、一緒に過ごしたい・・・日毎にそんな気持ちが芽生え、笑顔と共に遊びの輪が広がっています。

それゆえにトラブルもしばしば・・・。“思うようにならない事”があったり、“我慢する事”を知ったり・・・と様々な体験をし、お子様なりに学んでいます。

今後も教師やお友達との触れ合いを増やし、笑顔で過ごせる様誘導していきます。

